

磐城新報

發行日 五十五廿三
福島縣石城郡平町
白銀町十五番地
發行所 磐城新報社
編輯兼發行人 印刷人
高木 喬
紙本 一部拾錢一月
紙行 三十錢廣告料一
定行 五十錢廣告料一
定給 錢増

羊頭狗肉を賣り世を毒し人を損ふ 某藥局主を葬れ

寸効たになきヤマカシ物 花柳界を毒するイカモノ退治 購賣は信用ある藥店を選べ

最近本社に舞込んだ一投書中に悪辣にも「ヤマカシ」でもなかつたが、餘りの功は大正十二年頃より平町の「イカモノ」の宣伝廣告に驚き世の爲め人のに賣藥店を開業し有名な海罪業である。平町田町附近某藥店があげて狗肉を賣るよりも非道な色々の問題で世人を惑はす者で常識で判断して大略の見當は付く筈である。過ぐる第五十二議會に於て等寸効なき藥品藥液を如何

にも絶大なる偉力があるが如能書所謂効果のないものに憤慨してゐる者が頗る多い寸効なき藥液を誇大なる廣告宣傳に依つて賣付け暴利を貪つてマダ其上に社會を毒し人を賊ふ振舞ひは斷じて容赦は出来ぬ本社は次號にて痛烈に筆誅を加へる讀者諸君よ其の惡辣なる吹聴に惑はされてはならぬ藥品を購賣する時は世上信用のある藥店を選べ……某藥店主には警世の鐘を鳴らして戒心を促がす。

花柳病豫防法が可決せられ共々に花柳病豫防又は治くは其の及ぼす處の害毒は實に測り知るべからざるものあるのである。寸効のない藥液は一種の詐欺である、寸効のない上に服用外用する人體に反應を起さず事あらば、其の罪を如何せん、無益の藥液は浴びる程に服んでも金に糸目をつけないで外用しても其の効能のない事は敢て贅言する必要もない、花柳病の豫防並に治療薬として同店で發賣して居る「○○○液」の如きは真正銘まざれどもな「ヤマカシ」ものであつて、花柳病の豫防と治療とは寸効もない藥液である。平町新田町附近でも其の廣告に釣られて、購買した人々が相當に多數あつて、効

平町花柳界人物月旦

平町藝妓屋組合は、廿一軒の組合員が平和親睦、組合一家の延長と思维して其の繁榮と隆盛の爲に、紛骨碎身、無事平穩といふ事が組合のモットーとなつてゐるだけに、其融和せる事は他所の見る目も羨ましく、廿年來一度も紛擾の起らないのに徴しても其の和平振が窺知出来やう左に同組合の幹部諸君の月旦を試みる

全土の藝妓組合幹事及び平町支部長として人格高邁、常に温顔を以て人に接し組合員は慈父の如く慕つてゐるが、氏は長唄、義太夫、清元等に趣味があり、特に碁の大家である

幹部會計(玉川) 國府田直良氏
同 (三好屋) 鈴木重助氏
同 (甲子) 佐藤久吾氏
同 (湖月) 鈴木千代吉氏
同 (至寶) 鈴木武雄氏

平町に於て一流のそばやとして知られた「やぶ」の主人公である氏は非常に俠氣に富んで弱きを助け強きを挫くといふ肌合ひ、常に弱者の味方であつて而も常軌を逸しない處に氏の人格の閃きと偉大さがある

氏は非常な商賣熱心であつて頗る經營の才に秀でて常識に富み頭腦頗る明晰で物事に對する是非善惡の判断が常に正しく資性は堅實である

氏は若年なれど八方敵なく平和親睦を旨として花柳界發展繁榮の爲め一生懸命の爲なら水火も辭せずしかも才氣潑瀾として進取の氣性に富み所謂快刀亂麻式の手腕にビキビキとした事務の處理振りは實に氣持が好い、氏の御自慢は碁、野球、庭球であつて中々の裏球で好きこそ物の上手な天狗で好きこそ物の上手な

高評ある 藤田女學校 江名町に分校を 良妻賢母の養成所有名な藤田女學校は明治卅二年藤田裁縫法造花傳習所の名稱を以て開設せられ爾來辛勞苦慮を嘗めて今日一般社會の信認頗る厚き裁縫女學校となつたが今回江名町有志の進めにより同町に分校を新設する事になつた

模範電工に傷害を與へ 劍道師佐藤怒君 平警察署に告訴さる この醜態色々悪評 東部電力株式會社平營業所ばかり突然親子三人にて高電工高杉國久君は去る十二月に減茶々々に傷害を與へ日平町長橋町佐藤怒君を相手たので告訴狀を提起したと取り平警察署に傷害罪の告訴を提起したが本社はそれを自せすに斯かる暴行を敢原因を仄聞するに去る二月えてしたので附近の人々が八日同社は五十嵐技手をしこの醜態色々悪評して紺屋町、材木町、研町、長町と

文部大臣に資格向上申請中の 平陽女學校

縣下唯一の指定女學校となるか 實質剛健、専心以て生徒を同校卒業者は女子専門學校我が兒の如く愛し依て成績の入學資格を有する事との向上を計り國家社會の爲り縣下唯一の文部省指定女校勇往邁進する、私立平陽學校と成るので各方面から女學校では過般實業學校令認可申請を喜ばれてゐる因に依る文部省の認可を得べに新學期より本縣高等師範申請したが大体新學期ま學校出身の古和口シゲ子女では同省よりの認可ある史が教鞭をとる事になつた見込で若し認可された時は

結婚二重奏

主演 岡田時彦 前後篇全部拾四巻上映 廿三日 平館 寫眞替り

赤銅代議士の 鳴鶴江節

去日四倉町有志に於て代議士木村清治氏の當選祝賀會を海氣館に催したがその席上に四倉電氣株式會社社長新妻盛氏が速作の鳴鶴江を一席御紹介…… 名は政治、姓は木村の、常勝軍、ほんにまいた先生は、幸運兒、チヨイ、

祝 磐城新報發展

平銀行頭取

山崎與三郎

縣會議員

鈴木辰三郎

石城郡銀行組合

四倉銀行會社組合

平藝妓屋組合

西村屋藥鋪

平町二丁目電話三番

平町四丁目

關内藥鋪

電話四〇番

平町四丁目

小野屋藥鋪

電話一四四

平町五丁目

山野邊藥鋪

店主 山野邊東次郎

當選御禮

代議士

木村清治

生徒募集

募員人集

本科第一部	(從來ノ高等女)	卒業	五十名
本科第二部	(從來ノ師範部)	卒業	五十名
技藝高等科	(從來ノ技藝高)	卒業	五十名
技藝速成科	(從來ノ技藝部)	卒業	五十名
速成科	(速成科)	卒業	五十名

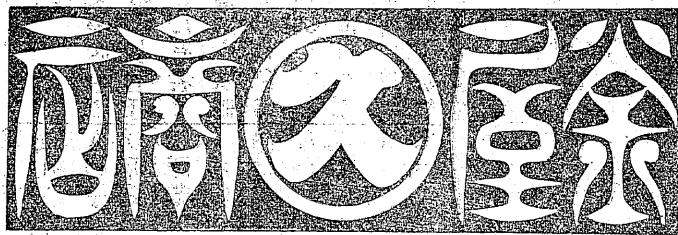
出願期日 三月三十一日

學則並入學願書履歷書用紙ハ郵券二錢ヲ添ヘ本校ニ請求セラレタシ

平町播磨小路(電話四四五番)

文部大臣認可申請中 平陽女學校

和洋銅鐵金物問屋



平町五丁目電話三九一

第廿一回産婆生徒募集

一募集人員 若干名

一修業年限 兩科通シテ一ケ年

一申込期間 本年四月八日迄

但無試驗 平町南町(電話三〇七番)

平産婆學校

小僧さん募集

御希望の方は御來談下さい

スガノヤ提灯店

夜

間

腸胃 (門專) 内科
 腸十二指 腸虫指 病

梅毒 (門專) 皮膚婦淋 門膚人病 病

松村病院

平町電話一〇七番

生徒募集摘要

一、募集人員 二、入學手續

- 1 高等女學部第一年 五十名
- 2 全 第二學年補欠 若干名
- 3 裁縫女學部普通科百五十名
- 4 全 高等科 若干名
- 5 專 修科 三十名
- 6 洋服裁縫科(初等科)二十名
- 7 研 究 科 二十名

昭和三年三月

福島縣平町私立藤田女學校

全 湯本町私立藤田女學校

全 江名町私立藤田女學校

手續中江名町役場ニ提出

和久井屋漆器店

平町一丁目 電話四〇五番

產科、婦人科部主任トシテ 醫學士 野秋善直 新任ス

赤心堂病院

平町字田町(電話四七五)

外科、耳鼻科、泌尿科

主任 新妻由五郎

產科、婦人科

主任 野秋善直

内科

主任 小林四郎

萬年筆、小學生各參用書

ノートとカバン

青囊、筆人、紙狹、運動靴

マルトモ柴田書店

平町四丁目 電話三三四番

内科、小兒科、花柳病科

藤沼醫院

入院隨意 平町紺屋町 電話五〇七番

高久病院

院長 高久忠

副院長 赤羽清

藥局長 佐竹菊雄

【入院隨意】 平町田町 電話五一三番